

ナパゲルン

外用

分類	鎮痛薬
一般名	フェルビナク
効果・ 効能	<ul style="list-style-type: none">・筋肉、関節などの痛みをとる働きがあります。（1日数回、塗る薬です。）
気をつけてほしい副作用	<ul style="list-style-type: none">・わずかですが血液の中に吸収されて、喘息を悪化させることがあります。アスピリンなど、ほかの解熱鎮痛剤で異常のあった方は、注意して使用して下さい。・皮膚の赤み、かゆみ、荒れなどをおこすことがあります。程度が強い時には使用を中止して下さい。
ほかに注意してほしいこと	<ul style="list-style-type: none">・痛みどめの働きは「対症療法」であり、原因そのものを治しているわけではありません。症状が続くときは早めに受診して下さい。・ただれているところや目には使わないで下さい。・室温保存。火気を避け、キャップをきちんとしめて保存して下さい。
メーカー	ファイザー（株）

2020/07

●お薬のことで分からないことや心配なことがありましたら、医師や職員にお伝え下さい。

塚田こども医院

☎(025)544-7777